平成 29 年 8 月 5 日発行　毎月 1 回 5 日発行　オイスカ通巻 648 号　昭和 42 年 12 月 27 日　第三種郵便物認可　別紙

公益財団法人 オイスカ

FURUSATO！ 8･9 月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

どじょう汁交流 ～暑さを乗りきる地元の力～

去る7月8日、今年も恒例のどじょう汁交流が、研修センターの駐車場を会場にして賑やかに開催されました。研修センターが綾川町陶に開所以来、地元の飼の上と飼野下自治会の皆さんたちが30数年に亘り毎年開催していただいているもので、夏の訪れとともに研修センターでは楽しみにしている行事の一つにもなっています。研修生らは入国以来地元のさぬきうどんは食しているものの、どじょうの入ったうどん、特に沸騰したお湯の中に生きたどじょうを入れてつくるうどんは初めてで、興味津々です。食べ始めは箸の動きも慎重気味だったものの、味に慣れるといつの間にか何杯ものお代わりをする研修生も出てくるほどでした。お腹もいっぱいになったところで、研修生全員で踊りを披露。次に地元の方による恒例のどじょう掬い踊りが始まると研修生らも見様見真似で参加。その踊る様子に会場からは笑いと拍手が起こるなど、今年も楽しいどじょう汁交流が夜遅くまで続きました。（萬代）

一緒に作ったうどん、
とってもおいしかったです！

地元子ども会とサマーキャンプ ～作って、食べて、踊って～

7月15日(土)、博進青空子ども会の児童29名とスタッフ・研修生に加え、多数の保護者の方が参加され、サマーキャンプを行いました。

当日は班で色分けしたワッペン作りから始まり、一斗缶を使った燻製チーズ作り、スイカ割り大会、火起こし・飯ごう炊飯・ＢＢＱ、8月の夏祭りへ向けての盆踊りの練習、花火大会と、午後2時から午後9時まで盛り沢山の内容で交流を深めました。

特に燻製機作りには子どもも研修生も大人達までも興味津々、研修生が子ども達のお兄さん、お姉さん役となり「次はここに穴をあけます」「危ないですから気をつけて」など、だいぶ話せるようになった日本語を使い、協力し作業を行っている姿が印象的でした。盆踊り練習ではセンターのバスケットコートをフルに使い、息を合わせ1時間ほど体を動かし盆踊りを覚えました。

今回、研修生との交流の為にプログラムの作成、道具等の準備をしていただいた博進子ども会の保護者の皆様、ありがとうございました。今後もますます関係を深め、また、近隣地域の方々との交流も深めていきたいと思います。（中野）

陶音頭！今年は優勝目指して頑張ります！！

おいしい燻製ができるように頑張ろう！

おそろいのワッペン完成！

海水浴

7月19日に津田の松原へ海水浴に行きました。今年は泳げない研修生が多く心配しましたが、浮き輪などを使って皆めいっぱい楽しんでいました。

「日本の海はきれいです、でもフィジーの海と違って海藻がたくさんありました。フィジーの海が懐かしくなりました。（ママ）」

「とても楽しかったです。松林もとてもきれいでリフレッシュできました。また行きたいです！（アリン）」

先生たちと泳ぎの練習。。。
だいぶ海には慣れました

8・9 月のイベント予定

月日	曜日	イベント名	主催・協力	場所
－	－	森のつみ木広場、木製キーホルダー作り	高松市環境保全推進課	高松市内各所
－	－	東京国際大学インターンシップ 7 名受入れ	東京国際大学	四国研修センター
1 日	火	坂出白峰ライオンズクラブ納涼例会	坂出白峰ライオンズクラブ	ホテルアネシス瀬戸大橋
3 日	木	支部常任幹事会	オイスカ四国支部	オイスカ四国支部
5 日	土	陶校区夏祭り（盆踊り大会）	陶校区夏祭り実行委員会	陶小学校
6 日	日	竹林整備イベント	オイスカヤングリーダーズ	綾川町内
15 日	火	阿波踊り参加	徳島県推進協議会	徳島市
16,17 19 日	水,木 土	高校生カレッジ 2017 第 1～3 回	香川県国際交流協会	アイパル香川 四国研修センター
21 ～ 23 日	月～ 水	県教職員 10 年者研修	香川県教育センター	四国研修センター
22 日	火	県知事来所	香川県	四国研修センター
25 日	金	森のつみ木広場	高知県推進協議会	高知市
26 日	土	中野総裁来所 綾川推進協議会オイスカのタベ	四国研修センター 綾川推進協議会	四国研修センター
27 日	日	あやがわサマーフェスティバル出店	綾川サマーフェスティバル実行委員会	綾川町ふれあい運動公園
30 ～ 31 日	水・ 木	広島見学	四国・中部日本研修センター・広島県支部	広島
		9 月		
2 日	土	丹羽推進協議会一行来所	丹羽推進協議会（愛知県支部）	四国研修センター
4 日	月	綾歌郡ライオンズクラブどじょう汁例会	綾歌郡ライオンズクラブ	滝宮公民館
7 日	木	支部常任幹事会	オイスカ四国支部	オイスカ四国支部
14 日	木	三木中学校交流	三木町立三木中学校	四国研修センター
17 日	日	こどもまつり出店	綾川町商工会青年部	綾川町総合運動公園
23 日	土	三菱東京 UFJ 交流	三菱東京 UFJ グループ	四国研修センター
24 日	日	四国電力総連「第31回スポーツ大会」	四国電力総連	高松市

～お知らせ～

毎年開催してきた「ふるさと祭り」ですが、今年は開催を見送ることとなりました。代わりにセンターの 50 周年記念行事としてのイベントを現在計画していますので、これまでご参加いただいた方も初めての方も楽しみにお待ちください！！

「FURUSATO！」 8･9 月号　発行
公益財団法人オイスカ四国研修センター
〒761-2103　香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1
TEL　087-876-3333　FAX　087-876-3334
E-mail; oiscastc@oisca.org

OISCA × VALUE BOOKS
古本で！
「子供の森」計画サポートプロジェクト

四国センター　50周年に向けて

来年3月にオイスカ四国研修センターは50周年を向かえます。長年にわたる多くの方の支えによって50年を迎えることができました。この節目の年を迎えるにあたり、これまでの四国センターの軌跡を振り返り、どのように成長し、どんな歴史があったのかなどを再認識すると共に、周りの方への感謝の意を示したいと思っています。現在は次のことを計画中です。

50周年記念式典

毎年10月に行われている「四国のつどい」と合わせて行い、センターのド上映や功労者の表彰を行います。毎年四国のつどいには多くの方の参加がありますので、会場の盛り上がり共に記念すべき式典になればと思っています。

記念誌発行

今までの四国センターを振り返り、これまでの実績、また訪日して、帰国した研修生やセンターに携わった日本人ボランティアの報告。現在、センターで行われている活動も紹介します。

OB、OG研修生追跡調査

職員が現地へ赴き、四国で研修した人達に聞き取り調査を行います。今年はミャンマーとマレーシアを研修担当の永山が訪問し、研修生の活動を調査し、訪日研修の意義や活動の現状、問題点などを報告してもらいます。皆様に四国研修センターの人材育成の成果を報告し、また当センターでも今後の研修の充実を図るための材料にしていきます。

その他にも記念植樹や、来年4月頃にも四国センター内でイベントを開催します。準備はまだまだですが、40周年での「オイスカふるさと祭り」同様、多くの人たちに来所してもらえるように、また今後のオイスカ活動の方向性を示せるようにしていこうと思っています。また、この記念行事全般にかかる協賛金も集めていますのでご協力お願いいたします。10月～来年4月までと長期間ありますが、オイスカ四国研修センター50周年を皆様の力をお借りしながら盛り上げ、また楽しんでいただければと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

❀❀グレンダコーナー❀❀

皆様こんにちは。２０１５･２０１６年、家政研修をしたマレーシアのグレンダです。お久しぶりです。皆さん元気でいらしゃいますか？

わたしは帰ってから、２か月ぐらいテノムセンター（マレーシア）でボランティアをして、キッチンと食品加工で教えながら手伝いました。そしてテノムセンターの研修生と日本に行く研修生たちに日本語も教えています。早く分かるようにいろんな方法や教えかたを考えてから研修生たちに教えます。また、四月から「子供の森」計画（ＣＦＰ）の担当をやっています。今までＣＦＰの事はあまりしませんでしたが、日本にいる時につみ木や木を植える経験をしたことは本当に助かっています。マレーシアのＣＦＰがもっと活発になるように、頑張ります！！

いつまでも日本で学んだ事を大切に使って忘れません。そしてその時その時を大切にしてテノムセンターの活動を良くしていきたいです。

日本のことを思い出すと寂しくなりますが、子どもたちから元気をもらって一緒に活動しています！

見学レポート

７月はいろいろなところへ見学に行ってきました。外部の専門の方と直接お話をし、センターでは勉強できないこと、また違ったやり方も勉強しました。今後の研修に活かしていきたいと思います。

高知県・西島園芸団地

西島園芸団地を見学しました。大きなグリーンハウスを使っていろいろな果物や花を育てています。レストランでその花を見ながら果物を食べることができます。モンゴルではグリーンハウスはまだ数が少ないですし、果物も少ないので驚きました。モンゴルへ帰ったら、グリーンハウスで葉野菜の栽培をしたいと思っているので、見学ができてよかったです。ブーゲンビリアという大きな木の花もありました。とてもきれいでした。（ネレグィ／モンゴル）

ブーゲンビリアの下でおいしいスイカとメロンをいただきました！

高松中央卸売市場

たくさんの野菜や魚が並べられていてセリをしていました。セリのことばは難しくて何を話しているかわかりませんでした。それでもたくさんの野菜や果物、魚は毎日全部売れます。市場には大きい冷蔵庫があります。冷蔵庫でも長い時間いれていたら悪くなってしまいますが、市場では一番いい状態で出荷できるように管理していました。ミャンマーから来たものはありませんでしたが、これからあるかな？？。（ス／ミャンマー）

いろいろな食べ物があってびっくりしました。

まつもと農園

まつもと農園ではキュウリのグリーンハウスを見学しました。一日70コンテナくらい収穫しているそうです。キュウリをどうやったらたくさん収穫できるか、どういうキュウリがいい状態なのかを教えてくれました。またイチゴの苗作りも勉強できました。ここではベトナムやカンボジアの人が働いているとも聞きました。今度は彼らとも話してみたいです。（ロベルト／フィリピン）

無駄がないようにたくさん考えて作っていてすごいと思いました。

香川県農業試験場

農作業を簡単にするためのいろいろな機械を見ました。いい野菜やお米ができるようにたくさん試験をしていました。そうやって香川県の特別なキウイやイチゴ、お米の品種ができたことを知りました。できるまで何回も続ける日本人はすごいと思います。ミャンマーにも農業の試験場はありますが、わたしは行ったことがないので帰ったら行ってみたいです。（チョ／ミャンマー）

日本の機械は小さいけどとても便利です。